

地域で高齢者見守り

瑞浪市 新たに18事業所と協定

瑞浪市はお年寄りな
どの安心・安全を見守
る活動で、新たに18の
事業所と協定を結ぶこ
とを決め、うち14の事
業所と9日に協定締結
式を行った。

市は昨年1月に新聞
販売店や郵便局など5
業種11事業所と見守り
協定を締結。事業所は
日常業務を通してさり
げない見守り活動を行
い、お年寄りに異変が
あった場合、市や消防
署などに通報する。こ

れまで実際に2件の通
報例があったという。

さらにきめ細かい見
守りができるよう今

回、事業所の業種や数
を拡充。金融機関や生

命保険、食品配達など
の事業所が加わった。

締結式では水野光二
市長と事業所の代表者

が協定書を交わした。

水野市長は「快く協力
してもらい感謝してい

る」と、事業所を代表
し東濃信用金庫瑞浪支

店の西尾隆史支店長が

「市民が幸せを実感で
した。残りの4事業所
きるまちづくりの一助
とは後日協定を締結す
になれば」とあいさつ
する。
(松尾法尋)



締結式で協定書を掲げる事業所の代表者ら＝瑞浪市
上平町、市保健センター